

政策研究大学院大学 G-COE プログラム「東アジアの開発経験と国家建設の適用可能性」、京都大学東南アジア研究所科学研究費補助金（基盤研究（A））「東南アジアの「非伝統的」安全保障 - 国家の対処能力と地域協力体制の現状と課題」共催ワークショップ

## アジアにおける非伝統的安全保障問題

2010年3月19日（金）、20日（土）

会場：政策研究大学院大学 1 階 1A・B 会議室

使用言語：日本語・英語（日⇄英同時通訳有り）

### プログラム

3月19日（金）

12：30－13：00 受付

13：00－13：15 開会挨拶 パトリシオ・アビナレス（京都大学）

13：15－14：00 基調講演 白石 隆（内閣府総合科学技術会議議員）

14：00－14：10 休憩

14：10－16：20 第1セッション 越境するヒトをめぐる諸問題

司会：パトリシオ・アビナレス

相沢 伸広（アジア経済研究所）

「東南アジアにおける人身取引拠点の盛衰－バタム、サダオー」

中西 嘉宏（アジア経済研究所）

「ミャンマーから遠く離れて－東南アジアにおける難民と非伝統的安全保障－」

細田 尚美（京都大学）

「合法／違法、正当／不当の間で：アラブ首長国連邦で働くフィリピン出稼ぎ移民」

ウクリット・パスマナンド（チュラロンコーン大学）

「ママさん、ボス、タイ人性産業労働者－日本の事例から」

コメント クー・ブー・テック（アジア経済研究所）

16：20－16：30 休憩

16 : 30－18 : 20 第 2 セッション 環境問題

司会： 鬼丸 武士（政策研究大学院大学）

岡本 正明（京都大学）

「東南アジアにおけるアブラヤシとそのディスコースの政治経済学」

河野 元子（政策研究大学院大学）

「南シナ海の資源をめぐるポリティックス—漁民はなぜゾーンを越えるのか？」

鈴木 伸二（近畿大学）

「違法伐採の流体力学」

コメント 井上 真（東京大学）

18 : 30－20 : 00 レセプション

3 月 20 日（土）

9 : 00－9 : 30 受付

9 : 30－11 : 00 第 3 セッション 越境犯罪

司会： 相沢 伸広

本名 純（立命館大学）

「安全保障化された「麻薬との戦い」の諸問題：インドネシアの事例から」

久末 亮一（政策研究大学院大学）

「東南アジアの現状にみるマネー・ローンダリング問題の本質」

コメント 恒川 恵一（JICA 研究所）

11 : 00－11 : 10 休憩

11 : 10－12 : 40 第 4 セッション 感染症

司会： 中西 嘉宏

パトリシオ・アビナレス

「非伝統的安全保障なのか伝統的安全保障なのか？—第 2 次世界大戦後、フィリピンにおけるネズミと政治」

鬼丸 武士

「非伝統的安全保障問題としての感染症：インフルエンザ対策を事例に」

コメント 神垣 太郎（東北大学）

12 : 40－12 : 50 閉会挨拶 本名 純